

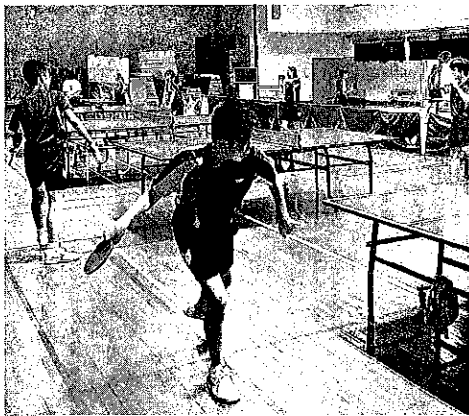
# 教育

edu@asahi.com

木曜～日曜掲載

## 指導者と顧問 役割分担重要

早稲田大学スポーツ科学  
 学術院の作野誠一准教授  
 (体育・スポーツ経営学)  
 の話 部活動は教育活動の  
 一環であり、外部への丸投げ  
 になってはならない。外部  
 指導者の多くはその道の  
 プロであっても、教育のプロ  
 ではない。集団における  
 振る舞いなど部活動に期待  
 される教育的側面にどう  
 応えるか。顧問教諭と  
 どう連携をとって指導に  
 あたるか。外部指導者と  
 顧問教諭との明確な  
 役割分担と相互理解が、  
 成否を分けるポイント  
 になる。



練習に励む大阪市立平野中の卓球部  
 員たち=17日、大阪市平野区背戸口

# 進む部活委託 読めぬ効果

生徒の部活動を先生が見るのではなく、民間業者に委託する取  
 り組みが、今月下旬から大阪市の公立中学校の一部で始まった。  
 教員の負担軽減やプロのコーチの指導による生徒の技術向上が主  
 なねらのだが、どれほどの効果があるのか。教員や生徒の間で  
 は、期待と不安が交錯する。

## 大阪市でも導入

大阪市立の中学130校の  
 うち、対象は8校8部活。サ  
 ッカーやバレーボールなどの  
 運動系だけでなく、文化系の  
 吹奏楽部でも実施される。初  
 年度の今年は2学期から始ま  
 り、来年3月末まで120  
 回、週6日が上限だ。委託  
 中、顧問の教員は部活に立ち  
 会う必要はないが、顧問の立  
 場にはそのまま残る。

7月末に決まった業者は、  
 子ども向けのスポーツ事業を  
 展開する民間会社など4団  
 体。学校側との間で部活のね  
 らいや顧問との連携について  
 話し合いが進み、すでに生野  
 区の勝山中学校吹奏楽部に外  
 部指導者が派遣された。

平野区の平野中学校は男女  
 計30人ほどの卓球部にプロ  
 コーチが来る。顧問は2年前  
 の春から、未経験者の女性教  
 諭(30)が務めている。日本で

## 「強くなるなら」歓迎 ■ 「ついていけるか」不安

ールは学べても、技術指導ま  
 ではできない。ずっと生徒に  
 申し訳ない気持ちだった。負  
 担が減るからではなく、生徒  
 が技術指導をきちんと受けら  
 れるのがうれしい」と話す。

生徒はどう受け止めている  
 のか。中2の男子生徒は「強  
 くなるならいいと思う」と  
 歓迎するが、中2の女子生徒  
 は「急に厳しくなったらつい

## 東京・杉並 9割「顧問の負担軽減」

東京都杉並区は大阪市の先  
 駆け、13年度から土日限定で  
 試験的に導入している。9校  
 20部活で始まったが、現在は  
 12校24部活まで広がってい  
 る。

区立向陽中学校のバスケット  
 ボール部は導入3年目。夏  
 休みの今は、20年近い競技歴  
 のあるコーチから指導を受け  
 る。男子の主将、2年生笠井太  
 智君(18)は「技術的なことを  
 わかりやすく教えてくれる」。  
 2年石田彩生さん(14)の母雅  
 江さん(38)も「平日と違っ  
 て、コーチのいる休日はみん  
 な声が出て活気がある。娘は  
 指折り数えて土日に来るのを  
 楽しみにしています」。

区教委が昨年、実施11校に  
 アンケートしたところ、回答  
 のあった校長・副校長・顧問  
 教諭43人のうち9割以上の40

ていけるか。不安もありま  
 す」と打ち明ける。

導入にあたり、同校は保護  
 者を開催。土日については  
 当面、顧問教諭も顔を出す  
 が、いずれ負傷などの事故に  
 備えた立ち会いを保護者らで  
 担ってもらう。「運営には保  
 護者の理解と協力が不可欠。  
 外部指導者を含め情報交換を  
 綿密にしていく」と渡瀬剛行  
 校長。

市教委は今年度末、8校に  
 「教員の負担軽減」「生徒の  
 満足度」などをアンケートで  
 尋ね、対象の部活を増やすか  
 どうか検討する。

人が「顧問の負担軽減が図ら  
 れた」、生徒406人のうち  
 8割近くの316人が「民間  
 コーチの指導でうまくなった  
 と感じる」と答えた。来年度  
 は各校の希望に応じ、実施の  
 拡大を検討するという。

ただ、課題も少なくない。  
 土日は原則として顧問教諭が  
 休み、地域ボランティアや保  
 護者が立ち会おうが、「仕事を  
 している親も多スケジュー  
 ル調整が難しい」との声も。  
 「校内での指導」という契約  
 のため、対外試合はプロコー  
 チ不在だ。生徒からは「試合  
 の時聞いてほしい」という要  
 望があるという。

杉並区で実績のある「スポ  
 ーツターバンク」(東京)  
 は、大阪市でも卓球部やバレー  
 ボール部など4部活を担  
 う。石塚大輔取締役による  
 と、関東・関西の私立中学校  
 から依頼があり、コーチを  
 派遣している。「部活動の民  
 間委託は発展途上の段階で、  
 改善の余地はたくさんある。  
 影響力のある大阪で成功す  
 ることが全国に広がるカギに  
 なると思う」と話す。

(長野佑介)